



あさひヶ丘

医療法人積仁会 旭ヶ丘病院広報誌

2018年
冬号
Vol.15

〒350-1211 埼玉県日高市大字森戸新田99-1 TEL 042-989-1121 FAX 042-989-6621 「表紙写真は臘梅(ろうばい)」

2018年冬号・目次

新年のご挨拶 ……2~4P

トピック「MRI導入」 ……5P

老健コラム「レクリエーション」 ……5P

ケアプランセンターコラム ……5P

あさひヶ丘ニュース

ハッピーハロウィン ……6P

療養病棟・太鼓イベント ……6P

ツデー・ウォーキング ……6P

知って得するシリーズ

食の便り「ほんとはすごい大根おろし」 ……7P

お薬Q&A「セルフ Medikationとは」 ……7P

訪問看護ステーション「がんの治療・緩和ケア」 ……7P

高齢者用肺炎球菌予防接種について ……8P

リハビリテーション科コラム「老健のリハビリ」 ……8P

介護療養型老人保健施設

あさひヶ丘

訪問看護サービス

あさひヶ丘訪問看護ステーション

指定居宅介護支援事業所

あさひヶ丘ケアプランセンター



ホームページでは、
広報誌あさひヶ丘のバックナンバーを
スマホからでもご覧いただけます。
<http://sekijinkai.or.jp/>

新年のご挨拶

医療法人積仁会 旭ヶ丘病院 理事長・院長 高木 進



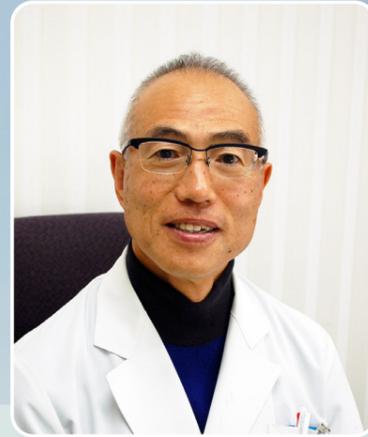
あけましておめでとうございます。
新年にあたり年頭の御挨拶を申し上げます。
私が当院に参りましたのは平成25年12月1日であり、丸4年が経過致しました。

当初1)救急受入の充実、2)外科系手術の再開を目標に掲げましたが、1)につきましては近隣の救急隊並びに埼玉医大、国際医療センターの皆様の御理解、御協力により着実に実績が上昇しております。2)につきましては整形外科手術の再開は果たしたものの純粋な外科手術の再開には至っておりません。時勢柄「癌」や「高度外傷」については「国際医療センターへお願いするのが妥当」と考えを改める必要があるのかと思っています。現在はより地域の方々の要望が多い耳鼻科外来の早期開設、整形外科、小児科外来の休診日を失くすことに尽力しているところです。

本年は戌年であり、犬の如く勤勉に地域住民の皆様に奉仕できるよう努力する所存です。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

平成30年1月

医療法人積仁会 旭ヶ丘病院 副院長 山邊 文夫



明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。
さて、医療をとりまく環境は年々益々厳しさを増しております。

高齢者の増加、様々な疾患の増加、医療に携わるスタッフの不足等認め、当院としてもスタッフ一同身を引き締めて、地域の皆様に少しでもお役に立てる様、頑張っていきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

平成30年1月



医療法人積仁会 旭ヶ丘病院 看護部長 川野 奈緒美



新年あけましておめでとうございます。
旧年中は地域の医療・福祉関係の方々に大変お世話になり、誠にありがとうございました。皆さまのおかげで今年も無事に新しい年を迎えることができました。

昨年は世界の国と国の争いに関するニュースが多い年でした。平和を願い、小さな世界の職場でも争いが無いように職場環境改善に力を入れていきたいと考えております。

病院内においては医療安全管理者を専従配置する事ができ、病院全体の医療安全の質が向上しました。また、退院支援室にも専従看護師を2名配置し、地域の医療・福祉と連携して患者さん個々に合わせた退院支援をすることができました。これからも看護師の役割は益々拡大していくものと考えられます。

看護部は今年も地域に信頼される医療・看護の提供ができるように、できる事から地道に取り組んで参りたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成30年1月

介護療養型老人保健施設「あさひヶ丘」 医師 増井 良臣



新年明けましておめでとうございます。
昨年11月1日付けで老人健康保健施設「あさひヶ丘」担当医師に就任しました増井良臣と申します。前任担当者同様宜しくお願い致します。

さて、老健「あさひヶ丘」は、平成21年4月に開設した介護療養型老人健康保健施設です。旭ヶ丘病院の2階にありますので老健「あさひヶ丘」の入所者が病気になる時には、すぐに1階にエレベーターで降りて外来受診したり、東棟4階の一般病棟に病院内を移動して入院治療が出来ます。

又、病気の重症な急性期に病院で入院治療した後に在宅復帰にはもう少しかかる場合に老健「あさひヶ丘」に移つてリハビリをしてから御自宅に帰ったり、在宅介護で訪問診療をしていた方が寝たきりとなり在宅介護困難のために老健「あさひヶ丘」に入所したり、介護者の休養のために老健「あさひヶ丘」に短期間の「お泊り」入所をしたり、埼玉医大病院など近隣からの依頼紹介で安定期の患者様を受け入れたり、特別養護老人ホームの順番待ち期間に老健「あさひヶ丘」に入所したりと様々な状況で地域と連携しています。

ますます高齢者が増えていく中、老健「あさひヶ丘」は、皆様が快適なセカンド・ライフを送れるように努めていきたいと思っておりますので、皆様の生活に合わせて老健「あさひヶ丘」をご利用して下さるようよろしくお願い申し上げます。

平成30年1月

あさひヶ丘訪問看護ステーション

管理者 訪問看護認定看護師 飯島 若子



新年あけましておめでとうございます。

あさひヶ丘訪問看護ステーションは、現在、看護師8名、理学療法士3名で活動しています。

小児や慢性疾患をお持ちの高齢者の方、難病やがんなどの病気で療養している方など、訪問している患者さんは年齢も病気も様々ですが、私達は個性を重視し、一人ひとりの思いに寄り添ったケアを心がけ、安心して在宅生活ができるよう24時間対応体制を整え支援しています。

昨年、がん性疼痛認定看護師が入職したこともあり、地域の先生方と連携しながら疼痛コントロールを実践し、多くの患者さんを在宅でお看取りしました。

「患者さんが生きたい場所で最期まで生きること」を支えたいという思いで、これからも看護の質を高め、どんな状況の患者さんでも受け入れることができるよう体制を作ることに日々邁進していきます。

平成30年1月

あさひヶ丘ケアプランセンター

管理者 主任介護支援専門員 小河原 美保子



新年あけましておめでとうございます。

あさひヶ丘ケアプランセンター（指定居宅介護支援事業所）は現在4名（内：主任介護支援専門員3名）で支援困難ケースにも適切かつ迅速に対応支援しております。

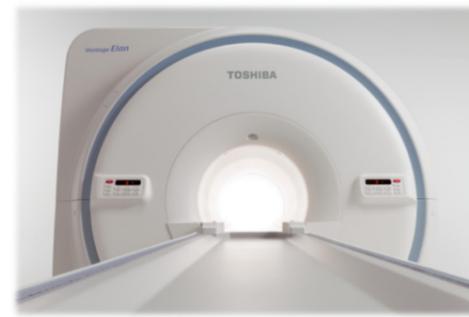
平成21年4月に開設し、今年で10年目を迎えることになります。平成30年度は診療報酬改定と6年に1度の介護報酬との同時改訂になることから大きな節目でもあると思います。

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続することができるように、地域の関係機関と連携支援してまいります。

本年も何卒よろしく願い申し上げます。

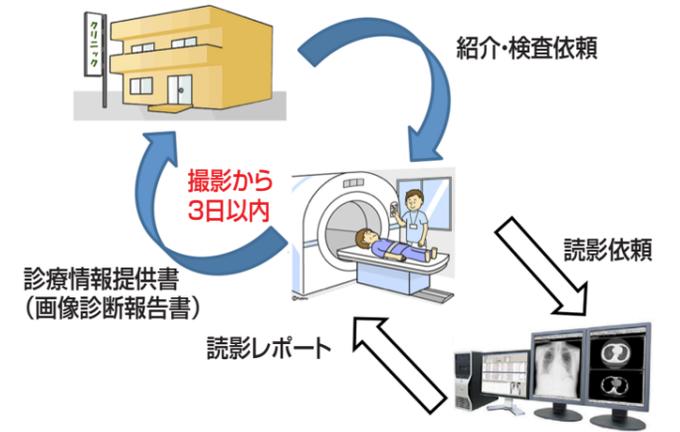
平成30年1月

TOPIC ピックアップ



最新1.5T (テスラ) MRI導入

当院では2017年11月より最新のMRI(東芝社製)を導入いたしました。MRIは強力な磁石と電波を利用して、人体の様々な断面の画像を得ることができる検査です。CT検査とは違い、エックス線(放射線)を使わないので放射線被ばくはありません。装置が新しくなり撮影時の音が小さく、よりきれいな画像が撮れるようになりました。特に種類によっては撮影時間が以前の半分くらいですみます。非常に強い磁石を使っていますので、体内にペースメーカー等の金属が入っている方や、ネイルアートや化粧の種類によって検査ができない場合もありますので、医師や担当者にご相談下さい。



老健コラム Rouken Column

どうもはじめまして。レクリエーション委員長・介護福祉士の井上です。今回号より介護療養型老人保健施設あさひヶ丘のコラムを連載することになりました。今回は当施設のレクリエーションについてお話しします。



当施設では、毎月2回レクリエーション委員会を開催し、利用者様が喜び、さらに心身機能の向上も図れるレクリエーションの企画や運営などの話し合いを行っています。主に年中行事として行っているお花見や夏祭り、紅葉散策の外出やクリスマス会などは、レクリエーション委員全員が一丸となって取り組み、毎年盛り上がりがあります。

昨年10月にはものまね芸人の“まりもちゃん”を呼び、単独ライブショーを行いました。利用者1人1人が手をたたき、リズムをとり声を上げて場を盛り上げました。皆様楽しみながら心も身体もリフレッシュできたようで、「また次来るのが楽しみだわ」という声を多く聞きました。



このような行事を企画・実行することも非常に重要なことなのですが、今後は、食事の前や生活の中の時間に行えるレクリエーションを行うことを目標としています。

レクリエーションとは、“Re Creation”が語源となっており、“再び創造する”という意味が込められているそうです。私たちレクリエーション委員会は、利用者様に楽しんで輝きのある生活を送っていただきたいと考えております。



Care Plan Center Column

ケアプラン・コラム

年をとっても安心！住み慣れた地域で、住み慣れた自宅で生活するお手伝いをします

自宅で生活するための相談や介護保険の事などお気軽にご相談ください。今後、介護保険に関する情報をお伝えしていきます。

あさひヶ丘ケアプランセンター
TEL 042-989-6704(直通)

■病院2階 老人保健施設本館、西側に事務所があります。



ハッピーハロウィン

ハッピーハロウィン!!今年も職員院内保育室キッズルームでは、10月26日に「ハロウィンパーティー」を盛大に行いました。可愛い仮装をして病院内を元気に回りました。子どもたちにとっては最高に楽しい一日♪各部署から沢山の心のこもったお菓子、本当にありがとうございました。行事を通して、病院の方々と楽しく交流できる大切な一大イベント。子どもたちの楽しみの一つになっています。



療養病棟 太鼓イベント

10月21日(土)、太鼓サークル「川越太鼓」の方が来られ、本館3階談話室で太鼓のイベントを行いました。「きよしのズンドコ節」、「東京音頭」、「秩父音頭」、「おどるボンポリン」を披露してくださいました。

療養病棟入院中の患者様が参加され、みなさん楽しそうに聴き入り、懐かしい音楽に涙が止まらない方もいました。太鼓を一緒にたたく場面では1番楽しそうな表情が見られました。



日高市 ツ～デ～ウオ～ク

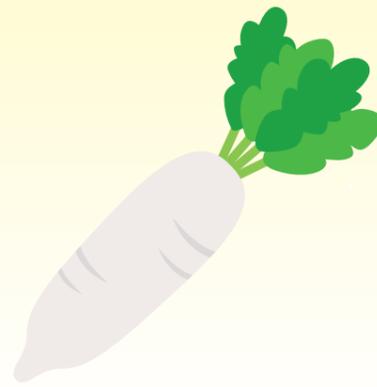
11月25日・26日「第4回日高かわせみの里ソーデーウオーク」で、当院職員とその家族のべ28名が好天の奥武蔵野路を散策いたしました。2014年から始まったこの日高市のイベントは日高市、日高市教育委員会、NPO法人埼玉県ウォーキング協会が主催するもので、昨年まで開催は1日だけだったのですが、本年から2日間となりました。いつも病院の白壁に囲まれている職員たちにとって、紅葉が鮮やかに広がる景色と排気ガスに汚染されていない空気はとても新鮮でした。7kmないし12kmのウォーキングではありましたが、日頃の運動不足で翌日軽い筋肉痛をおぼえた職員もいたようです。ルートにある野々宮神社にはSNSポイントがあり、FacebookやInstagramなどに写真をアップロードすると、先着50名に景品がもら

える仕組みがありました。飯能・日高のご当地ヒーロー「次世代戦記ブレイブ」のヒーロー「アライブ」や悪役の「ダークレイブ」も応援に駆けつけてくれました。

ゴールでは高麗鍋をいただいたり、お楽しみ抽選会に参加したりして、企画も充実しており、一同満足して帰路に就きました。



食の便り



ホントはすごい大根おろし

冬が旬の大根には食中毒予防や胃腸の調子を整える効果の他、便秘改善・ダイエットなどにも効果があります。

大根に含まれる辛味成分には強い殺菌効果以外にも食欲増進効果や消化を助けるための消化酵素も含まれています。

この辛味成分は大根の細胞を壊すことによって引き出されます。その方法として一番良いのが大根おろしです。

ただし、この辛味成分はすりおろしてから15分で半減し、それに伴い栄養成分も減少してしまうので早く食べる事が重要です。

「薬のQ&A」シリーズ 15

Q15 セルフメディケーションとは

セルフメディケーション 税 控除 対象

※本マークは、一般社団法人 日本OTC医薬品情報研究会の登録商標です。

A セルフメディケーションとは自分の健康に責任を持ち軽度な身体の不調は自分で手当てです。市販薬を購入する時は、薬剤師・登録販売者に相談してください。特定の成分が含まれた市販薬は、(左側マークが目印)『医療費控除の特例』に平成29年1月から施行されました。『医療費控除の特例』は、マーク印字のある医薬品年間購入額が合計12,000円を超えた場合(上限88,000円)、超えた部分について控除されます。セルフメディケーション税制を利用する場合、レシート(領収書)が必要です。ただし、現行の医療費控除とどちらかしか適用されません。対象となる期間は平成29年1月1日～平成33年12月31日です。

こんにちは、訪問看護です

私たち訪問看護では、**がんの治療をしている方・緩和ケアを受けている方のお宅にも訪問しています。**

みなさんこんにちは。私はがん性疼痛看護認定看護師の宮田奈々と申します。“がん”の治療によって起こる様々な身体の問題や、“がん”によってもたらされる痛み・だるさ・食欲不振などのつらい症状、またこの先の不安などの心の苦痛を抱えながら自宅で療養している方の訪問を行っています。利用者様とその家族に寄り添い、ともに考え、安心して過ごせるように、その人らしい生き方を支援しています。※がん患者様以外にも様々なご病気で療養されているお宅にも訪問しております。

* 実際に訪問している利用者様、家族の声 *

急に悪くなったりする症状に合わせてすぐに対応してくれたり、先生と連携を取ってくれているのでとても安心です。不安な事ばかりなのでいろいろと話を聞いてもらえて助かっています。



*健康問題や介護でお困りの方はお気軽にお問い合わせください!
TEL 042-989-7180(直通)

高齢者用肺炎球菌 予防接種について



肺炎球菌ワクチンは生涯に一度だけ補助を受けることができ、対象年齢は、年度内に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる方です。予約制となっておりますので、下記までお問い合わせください。

ご予約・お問い合わせ先
西館1階 健康管理部
042-989-0650(直通)

リハビリテーション科コラム

老健のリハビリ

介護老人保健施設は、在宅復帰を目的とし、病院と自宅を結ぶ中間施設としての位置づけがされています。

介護保険制度で運営されていますので、入所対象は要介護認定を受け要介護度1～5と認定された人で、病状は安定しているが退院して直ぐに自宅へ戻るには不安という場合に、リハビリテーションを中心とした医療サービスや介護サービスを受けて在宅復帰に向けた準備をする施設です。

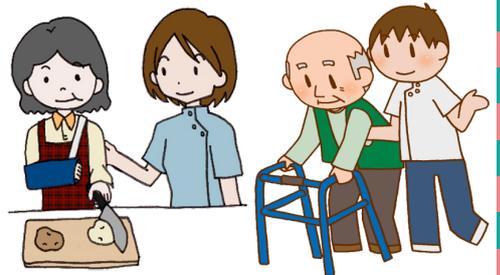
理学療法士・作業療法士等のリハビリテーションに特化した職種の配置が義務付けられており、専門的なリハビリを受けられます。また、医師や看護師の配置も義務付けられているので、医療的な処置が必要でも入所が可能という特徴があります。

リハビリに関しては、専門職が付き添いながら専門的なリハビリを実施し、個々のご利用者に合わせた訓練を提供します。

歩行能力が必要な方には平行棒や歩行器等を利用した歩行訓練や、自宅に階段がある場合は階段昇降訓練等を

実施し、在宅復帰に向けた訓練を行い機能向上を促していきます。

また、日常生活における必要な動作訓練も実施し在宅復帰後も問題がないよう努めます。



【予防接種に関するお知らせ】

当院では、**予防接種は完全予約制(インフルエンザ予防接種を除く)**となっております。予約のできる予防接種時間帯は
午前が9:00～9:30まで、午後が14:00～14:30までです。
(接種後の観察時間を考慮し、上記のとおりと致します。)

【予約方法】お電話(042-989-1121)にて、「予防接種の予約です。」と告げたくえ、担当者にお申し付け下さい。

【注意】

- ① 予約に際し、特に小児科においては、接種年齢・他の予防接種を受けた場合の接種間隔等から、小児科医師の判断が必要な場合があり、お時間のかかる場合がございます。(直接、小児科医師にお電話を回す場合もございます。)
- ② 医師の問診・診察等にて、接種不適と判断され、**予約日(=接種日)当日に接種できない場合もありますので、御了承お願い致します。**
- ③ 予約時間までに来院できなかった場合は、再予約とさせていただきます(キャンセルされる場合は、お早目にご連絡下さい)。

「相談しよう・そうしよう」

他の病院から転院を考えたい・治療費の心配がある・訪問診療を利用したい・介護保険制度や身体障害者制度について聞きたい等、患者様やご家族の入院・治療・療養に関するあらゆる疑問・相談に専任の医療ソーシャルワーカーがお応えしております。

お問い合わせ：地域医療連携室・医療福祉相談室
042-989-8624(直通)

保健医療機関・救急指定・労災指定

医療法人積仁会

旭ヶ丘病院

<http://www.sekijinkai.or.jp/>

〒350-1211 埼玉県日高市大字森戸新田99-1
TEL 042-989-1121 FAX 042-989-6621

外来診療受付時間

平日8:00～11:30・13:30～16:30 土曜8:00～11:30

午前の診療は9時から 午後の診療は14時からとなります。

土曜日午後及び日曜日・祝日は休診